

## 東信



ブースごとに生産者と来場者が話し込む会場

## 小諸の食 展示商談会

農業や食品製造事業者らPR

小諸市が主催する「おいしい食」の展示商談会 in 小諸」がこのほど、同市相生町のベルウィン小諸で開かれた。食に関わる市内の30事業者がブースを構え、市内外のレストランやホテル、銀行などの担当者約200人と商談。新商品開発や販路拡大へのヒントを探った。

展示商談会は初めての試み。参加したのはソバや果樹、コメなどの農業、ワインや日本酒の醸造、3D(3次元)加工技術を使った食品の製造などの事業者。来場者は試食を味わいながら、農産物の生産量や出荷時期などを尋ね、

各事業者と連絡先を交換した。商談用の個室ブースも設けられ、事業者同士で情報交換する光景も見られた。

梅の生産、加工、販売を手掛ける「ヴィジョンあさま」の吉沢俊彦社長(54)は、梅と日本酒を組み合わせた商品などを展示。「卸業者などと接触する機会はなかなかないので、すごく有意義だった。こういう機会が増えればありがたい」と話していた。